

労働市場の概要（令和2年8月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和2年8月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.43倍となり、前月と比べ0.01ポイント低下した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は2.6%増加し、有効求職者数(季節調整値)は3.2%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(0.5%減)、製造業(29.6%減)、運輸業・郵便業(15.9%減)、卸売・小売業(37.0%減)、宿泊業・飲食サービス業(44.5%減)、医療・福祉業(9.9%減)、サービス業(他に分類されないもの)(27.2%減)で減少したことから、全体では対前年同月比で24.1%減となり、10ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で2.9%減となり、2ヶ月連続で減少した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

8月の有効求人倍率は1.43倍となり、前月に比べ0.01ポイント低下。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 8月の有効求人は40,012人で、対前年同月比(原数値比較)で24.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)では2.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で13ヶ月連続の減少となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 8月の有効求職は28,804人で、対前年同月比(原数値比較)で5.8%増加し、対前月比(季節調整値比較)では3.2%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月連続の増加となった。

(3) 8月の正社員の有効求人倍率は1.08倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

8月の新規求人倍率は2.43倍となり、前月に比べ0.28ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 8月の新規求人は14,047人で、対前年同月比(原数値比較)で24.1%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で10ヶ月連続の減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

| | | |
|-------------|----------|-------------|
| 建設業 | 0.5%の減少 | (2ヶ月連続の減少) |
| 製造業 | 29.6%の減少 | (15ヶ月連続の減少) |
| 運輸業・郵便業 | 15.9%の減少 | (5ヶ月連続の減少) |
| 卸売・小売業 | 37.0%の減少 | (5ヶ月連続の減少) |
| 宿泊業・飲食サービス業 | 44.5%の減少 | (2ヶ月ぶりの減少) |
| 医療・福祉 | 9.9%の減少 | (8ヶ月連続の減少) |
| サービス業 | 27.2%の減少 | (10ヶ月連続の減少) |

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 8月の新規求職は5,655人で、対前年同月比(原数値比較)で2.9%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は609,365人で対前年同月比0.8%の増加となり、128ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は7,369人で、対前年同月比0.2%の減少となり、受給率は1.2%となった。